

レポートスタジオ

Report Studio

キヤノンならではの先進の帳票出力管理システム。
進化し続ける企業の情報システムにフレキシブルに対応。



概要

Report Studioは、マルチプラットフォーム（メインフレーム、UNIXサーバ、PCサーバ）の基幹帳票データの受信から、データ変換、プリンタ・複合機への帳票出力までを管理するクライアント/サーバ型帳票出力管理システムです。

Report Studioとは

Report Studioは、基幹帳票出力ソリューションのノウハウを結集した、先進のクライアント/サーバ型帳票出力管理システムです。入力データのマルチプラットフォーム対応・分散出力機能・電子帳票システム連携などを実現。Windowsクライアントから、使い慣れたユーザインターフェイスで、効率的な帳票出力管理が行えます。

- 高度な帳票出力管理機能がバッチ出力業務のTCO削減と業務効率化を実現
- 基幹帳票出力について、センターでの集中出力から各部門での分散出力までサポート
- 適材適所にプリンタ・複合機を最適配置し自由自在に帳票出力
- 様々なシステム環境に対応できるフレキシビリティ
- 高度なセキュリティ機能によるセキュリティを考慮した運用の実現

信頼性

高度なジョブ管理・デバイス管理により、きめ細かな帳票出力管理が可能です。また、詳細なセキュリティ設定機能により、セキュリティを考慮した運用が可能です。

Report Studio

拡張性

オプションにより、仕分け・配信、帳票のPDF出力・メール配信、FAX出力などの機能を追加できます。必要に応じて、より高度な運用が可能になります。

柔軟性

メインフレームからオープンシステムまで、マルチプラットフォームに対応し、システム環境を選びません。シームレスな帳票出力管理で、出力デバイスに応じた帳票出力を実現します。

コスト削減

業務の
効率化セキュリティ
の強化

帳票バッチ出力Innovation ～Report Studio～

製品概要

■ 帳票データの自動出力(受信・データ変換・出力)

メインフレーム、UNIXサーバ、PCサーバの各ホストから帳票データを受信し、出力デバイスに応じたデータストリームに変換して帳票出力。プラットフォームの差異を吸収してシームレスな帳票出力管理を実現します。PDF形式の帳票データについては、PDFファイルを受信し、プリンタ・複合機へのPDFダイレクト出力が可能です。(前提：PDFダイレクト出力をサポートしているプリンタ・複合機)

■ 高度なジョブ管理

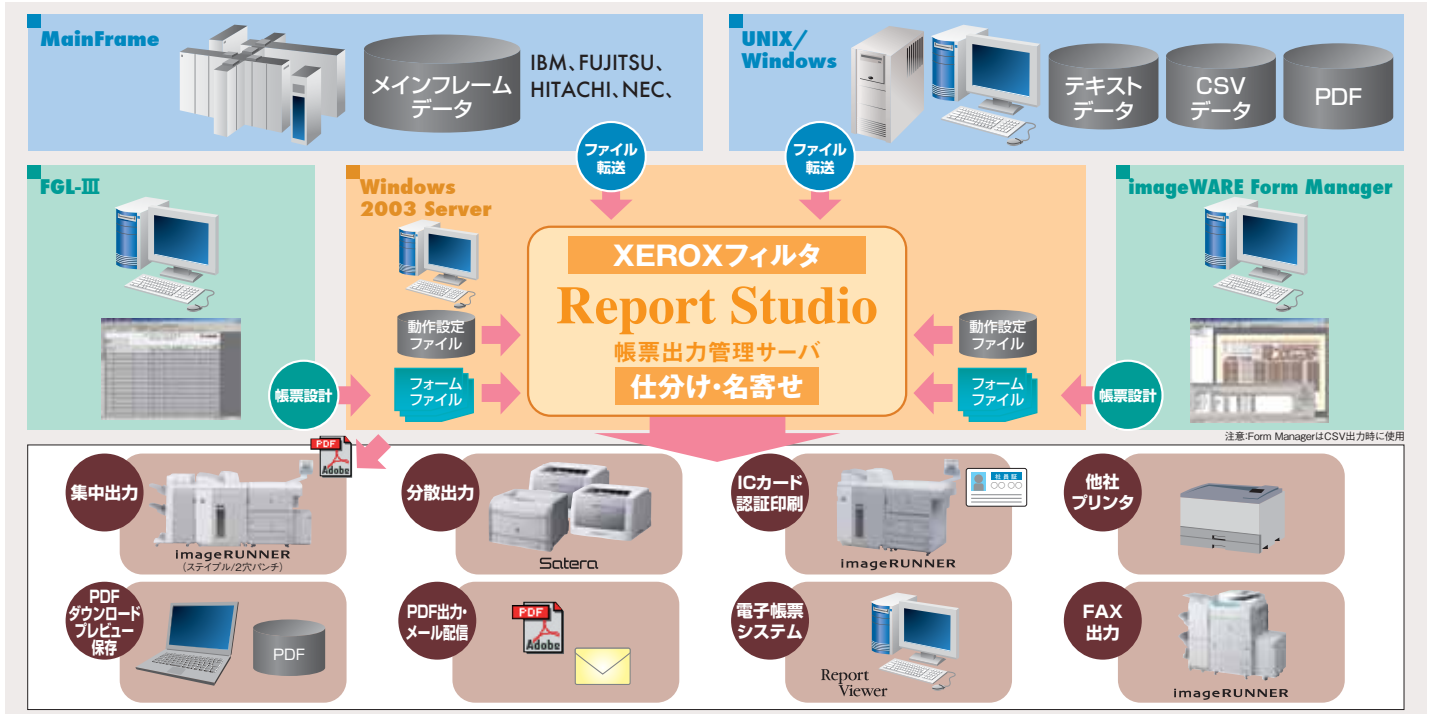
各クライアントからのリアルタイムなジョブ処理状況の監視、ジョブのキャンセル・削除・優先度変更・出力先変更などの高度なジョブ管理ができます。

■ 出力デバイス監視

各クライアントから、各出力デバイスの状況(印刷中のジョブ名・印刷ページ数・プリンタ状態等)がリアルタイムで確認できます。
また、オペレータコール時には原因情報(用紙なし、ジャム等)も確認できます。

■ 高度なセキュリティ

ユーザ単位に管理可能なデータ区分・デバイスの設定。さらに使用機能の詳細設定が可能です。



ジョブ管理機能

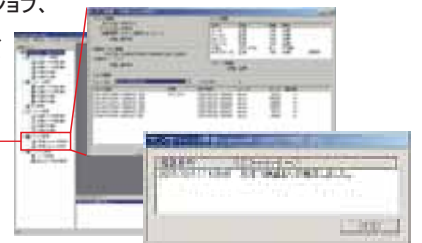
- データ区分単位でデータ出力モードの設定が可能です。
- 処理後削除モード ▶ 受信したプリントデータを自動印刷後、削除。
- 保存モード ▶ 受信したプリントデータを自動印刷せずに保存。
- 処理後保存モード ▶ 受信したプリントデータを自動印刷後、保存。
- ジョブの処理状況、ページ数、データ処理開始時間、印刷終了時間等が確認できます。
- 受信済みデータの全出力・ページ検索出力・範囲指定出力が可能です。
- データ変換処理待ちジョブの出力先変更・キャンセル・削除・優先度変更ができます。
- 受信ジョブを選択しプレビュー(先頭100ページ以内)が可能です。
- 保存データの保存日数(最長365日)、削除時間を設定し、自動削除の運用が可能です。



デバイス管理機能

- クライアントPCからデバイス状況、データ変換済み出力ジョブの処理状況の監視が可能です。
- 印刷中ジョブ監視(ジョブ名・印刷ページ・状態)
- 給紙段情報監視(各給紙元の状態・用紙サイズ・用紙残量・給紙中カセット)
- 出力ジョブ(OSスプーラ内ジョブ、デバイス内ジョブ)について、処理停止／処理再開、ジョブキャンセル等が行えます。

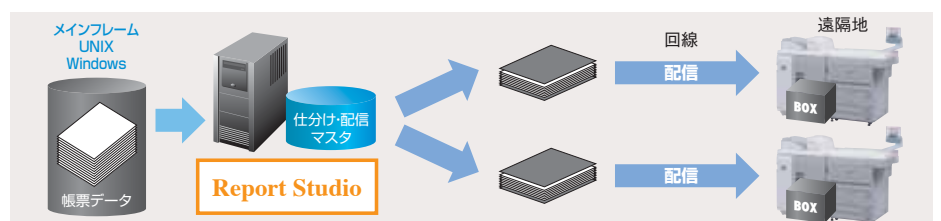
- ... 平常時(印刷操作もされておらず、エラーもない時)
- ... 印刷時
- ... エラーがあるが、印刷を継続できる時
- ... エラーがあり、対処しないと印刷を継続できない時



エラー処理の強化
プリンタ側でエラー発生時に、ポップアップ画面が表示され、エラーをタイムリーに告知します。

BOX出力機能

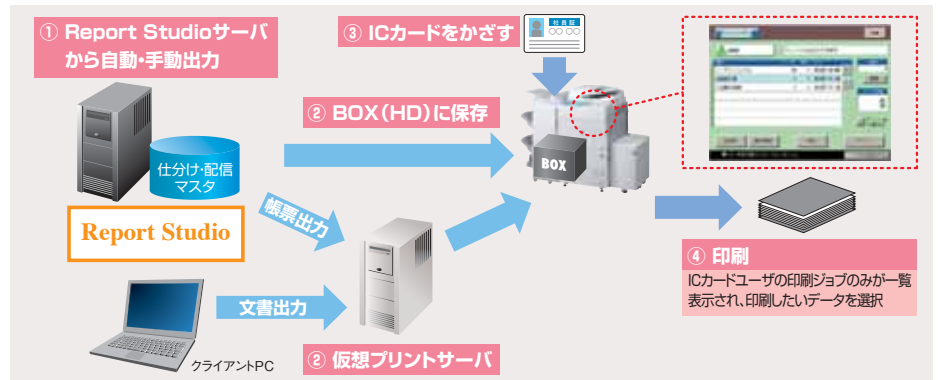
PCまたはプリントサーバから、帳票データをプリンタ本体のBOXと呼ばれるハードディスクに一旦保存してから、プリントする機能です。このBOXにはパスワードを設定できるので、セキュリティを考慮した帳票出力ができます。また、遠隔地拠点にプリントサーバがなくても、帳票配信が可能です。



セキュリティ印刷(オプション)

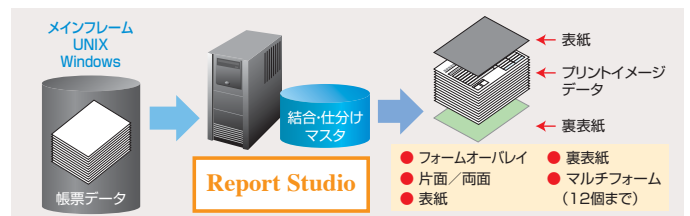
内部統制の視点から、帳票配信のセキュリティ強化は重要です。重要帳票の拠点出力をICカード認証で認証の上、必要帳票を選択し、高度なセキュリティ印刷が可能です。重要帳票を拠点出力する場合は、ICカード認証出力により、用紙取り忘れ、帳票持ち出しリスク等、情報漏えいリスクを回避できます。

※ BOX経由出力の場合は別途 Personal List Print for MEAP とICカード認証 for MEAPが必要となります。また、仮想プリントサーバ経由の出力の場合は別途 Anyplace Print for MEAP とICカード認証 for MEAPと Anyplace Print サーバアプリケーションが必要となります。



結合・仕分け機能(オプション)

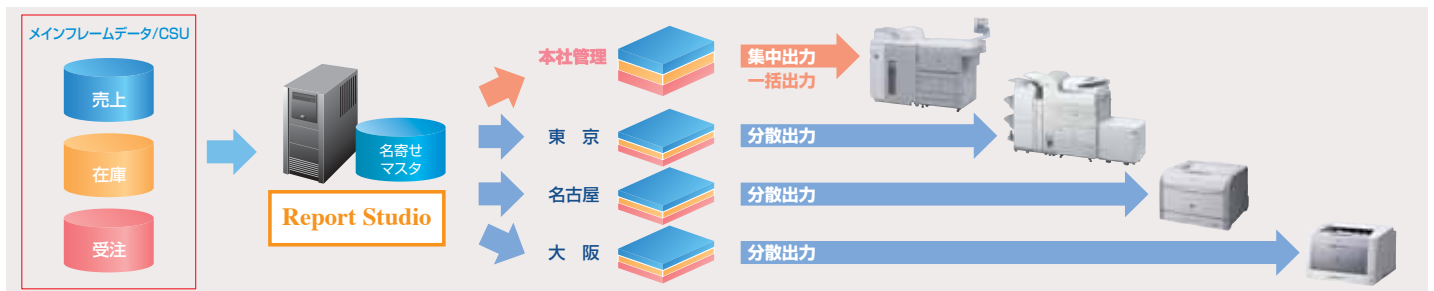
メインフレーム・UNIXサーバ・PCサーバからは制御命令の入っていないフラットなテキストデータをReport Studioサーバに転送するだけで、Report Studioの結合マスタの設定の内容に基づき、表紙・裏表紙の挿入、フォームオーバーレイ出力、両面出力が可能です。また、1ページごとにフォームを指定された個数(1~12)分切り替えて出力するマルチフォーム出力を行うことも可能です。また、仕分けマスタを設定すれば単一帳票の仕分け分散出力が可能です。



名寄せ機能(オプション)

複数帳票を配布先別に自動仕分けして名寄せ出力することができます。また、名寄せマスタ設定に基づいて、複数のファイルに分割し、多様な出力形式(プリンタ・PDF・FAX・Report Studio子サーバ・電子帳票Report Viewerサー

バ)に出力可能です。更に仕分け出力・配信と同時に、全帳票データを一括出力・配信(1箇所)も可能です。複数帳票を自動仕分けして拠点へ直接出力することで、業務のスピードが飛躍的に向上します。



PDF化機能(オプション)

帳票データのPDF化が可能です。PDF化された帳票は、Report Studioサーバに保存されます。また仕分け機能と連動させ、PDF化された帳票の管理者へのメール配信が可能です。(ファイル添付方式/URL記述方式)さらに、PDFファイルのセキュリティ設定として、印刷禁止、加工不可、パスワード設定が可能で、高度なセキュリティ運用も可能です。受信データをPDF形式でクライアントPCにダウンロードし、帳票のプレビューとPDF形式でのローカル保存が可能です。

FAX出力(オプション)

帳票データをReport StudioサーバからFAX機能を持ったimageRUNNERシリーズを経由して、人出を介することなく、自動FAX送信できますので、コスト削減、業務効率化がはかれます。

帳票ポータル機能(オプション)

大規模な環境で大量パッチ出力運用をする場合、この機能によりReport Studioを親子関係で連携させ、全社的に最適かつ効率的な帳票出力システムを構築できます。使用するフォーム(LIPS50)は、Report Studioの親サーバに登録すれば、子サーバへ自動登録されます。また、Report Studio子サーバで使用する結合・仕分けマスタは、親サーバで一元管理できます。

XEROXフィルタによる運用(オプション)

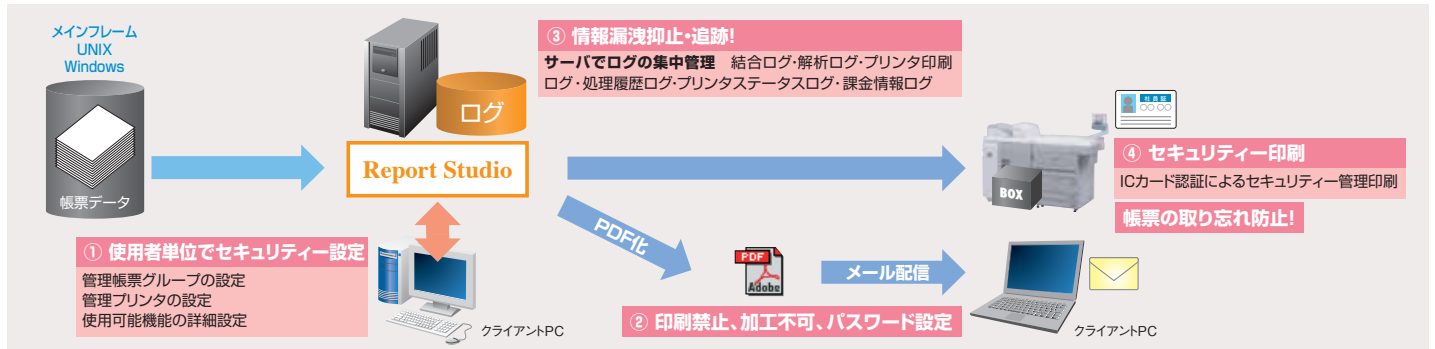
XEROXデータ(DJDE)をCANONデータ(LIPS)に変換する機能です。これにより、メインフレーム側のXEROXデータを生成するしくみはそのままに、XEROX社からキヤノンのプリントシステムにスムーズに移行できます。さらに、XEROXデータの出力の場合も、Report Studioのすべての機能が使用できますので、様々な出力形態で最適な出力システムを構築することができます。



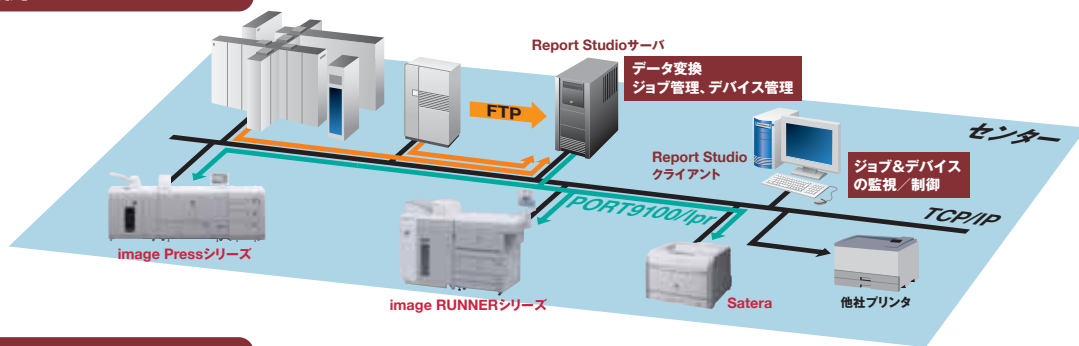
帳票出力業務のセキュリティ運用

①クライアントのセキュリティは、管理できるデータ区分、管理できるプリンタ、使用可能な機能について、ユーザ単位できめ細かく設定することができます。②重要帳票についてはPDF化してのメール配信により、管理者のもとで手動出力するセキュリティ運用が可能です。③サーバで印刷履歴やクライアントの操作履歴等のログを集中管理しているので、万一、情報漏洩した場合も追跡できます。また、ログは

月単位でCSV単位に保存可能で、ログの世代管理が可能です。内部統制の視点から、サーバのログ集中管理により、情報漏えい対策を支援します。④機密性の高い帳票はICカード認証による出力で高度なセキュリティ運用が可能です。(別途 Personal List Print for MEAPまたはAnyplace Print for MEAP・Anyplace PrintサーバアプリケーションとICカード認証 for MEAPが必要となります)



システム構成例



システム構築

サーバ環境

オペレーティングシステム	日本語版Microsoft Windows2003 Server Standard Edition
ハードウェア	上記オペレーティングシステムが動作するIBM PC/AT互換機
ネットワーク	印刷にはLPR, StandardTCP/IP印刷を使用 データの送受信にはFTPを使用 FTPは、Internet Information System Version5.5以降を推奨 100Base-TXを推奨
プリンタ	iシリーズおよびSateraシリーズのLIPSを搭載したDPA対応機

推奨サーバ(IBM PCサーバ)

CPU	Xeon 2.00GHz
ハードディスク	73GB×3(RAID構成のため、実質使用可能なのは146GB)
メモリ	1GB
ネットワーク	100Base-TX/10Base-T
CD-ROM装置	48倍速
BackUP装置	36/72GB DDS-G5 SATA テープ ドライブ
オペレーティングシステム	日本語版Microsoft Windows2003R2 Standard Edition+IS

クライアント環境

オペレーティングシステム	日本語版Microsoft® Windows® 2000 Professional 日本語版Microsoft® Windows® XP 日本語版Microsoft® Windows® VISTA
ハードウェア	上記operating systemが稼働するIBM PC/AT互換機
ネットワーク	TCP/IP 100Base-TXを推奨

※1 キヤノン以外のプリンタで出力する場合、以下制限があります。十分な事前検証をお願いします。・キヤノン以外のプリンタで出力(標準プリンタドライバ出力)した場合、プリントデータ管理画面の処理状況は「処理済」となり、印刷開始時刻/印刷終了時刻は空白となります。・印字領域の差異で、印字がかけられる場合があります。・強制表面出力機能は使用できません。・可能なプリンタ制御は、給紙台制御、両面/片面制御に限定されます。(機種により、機能しない場合があります) ●Canon、CanonロゴimagePress、imageRUNNER、Satera、imageWARE、MEAPはキヤノン株式会社の登録商標です。 ●記載しているWindowsは米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。 ●記載されている社名および製品名は、各社の商標、または登録商標です。 ●仕様は改良のため予告なく変更することがあります。 ●記載の仕様は2009年6月現在のものです。 ●DPAはISO10175で定められたジョブ管理機能です。 ●LIPS50はキヤノン高速プリンタシリーズ用ページ記述言語体系です。

情報はこちらでご確認いただけます。



キヤノンマーケティングジャパン株式会社 レポーティングソリューション商品企画課
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER

Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社

商品一覧

商品	内容
Report Studio基本パッケージ	クライアント/サーバ型帳票出力管理システム基本パッケージ ホスト接続台数:1台、プリンタ接続台数:5台、クライアント接続台数:5クライアント(5インストール)
名寄せオプションライセンス	複数帳票を名寄せするオプションライセンス
結合・仕分けオプションライセンス	結合機能・仕分け機能を追加するオプションライセンス
CSVオプションライセンス	CSVデータを帳票生成する機能追加オプションライセンス
PDFオプションライセンス	PDF帳票データを生成する機能追加オプションライセンス
FAXオプションライセンス	FAX出力機能を追加するオプションライセンス
セロックスフィルタオプションライセンス	DJDEデータストリームをReport Studioから出力するためのフィルタ
ポータルオプションライセンス	Report Studioサーバ間で親子連携するためのオプションライセンス(親サーバ側に必要)
TTFF拡張フォント1ライセンス	IBM、日立、富士通、NECの拡張フォント(バーコード、1バイトフォントは含まれていません) ※デバイス単位で本ライセンスが必要
1ホスト追加ライセンス	ホスト接続台数を1台追加するライセンス
5プリンタ追加ライセンス	プリンタ接続台数を5台追加するライセンス
5監視追加ライセンス	クライアント接続台数を5クライアント追加するライセンス
FGL-III V4.0 1USER	LIPS50用フォーム作成ツール、1ユーザー版
FGL-III V4.0 3USER	LIPS50用フォーム作成ツール、3ユーザー版
FGL-III V4.0 5USER	LIPS50用フォーム作成ツール、5ユーザー版

●お求めは信用のある当社で